



まちの話題

このコーナーでは、最近行われた行事や三春ならではの
アツい話題などをピックアップしてお伝えしています。

おかえりなさい!! 琴葉さん

山代琴葉さんが、10か月のライスレイク高校留学を終え、無事三春町に帰ってきました。7月10日に添田教育長へ帰国のあいさつをし、2学期からは田村高校に復学します。

琴葉さんからの帰国報告をお知らせします。

私は、何か新しいことに挑戦したいという思いから、三春町の姉妹都市であるアメリカ合衆国ウィスコンシン州ライスレイク市への留学を決意しました。日本との文化の違いと新しく外国人の友達ができることを大変楽しみに出発したことをつい昨日のように覚えています。

しかし、最初の頃の私は自分の英語に自信がなく内向的でした。なかなか英語を聞き取ることもできず、また、まったく新しい環境でのホームステイ生活や学校生活になじむことができなくてとても不安でした。しかし、5か月が過ぎたころから少しずつ理解できるようになり、日常会話も英語で楽しくコミュニケーションがとれるようになってきました。そして、友達ともより親しい関係を築くことができました。それは、本当の家族のように私を受け入れてくれたホストファミリー、ライスレイク高校の先生方、そして友達の大きな支えがあったからこそ得ることができたかけがえのない貴重な経験だったと思います。

生涯忘れることのできないたくさんの経験と充実した日々の生活の中で、自分の成長を感じることができたアメリカ留学。これを機会に将来の夢に向かって頑張っていきたいと思います。

田村高校2年 山代 琴葉



留学生のお友達と一緒に

三春町民図書館開館30周年 岩江文庫・おはなしこすずめの活動紹介

「岩江文庫」について (岩江文庫の活動)

代表 長田 美恵子

平成2年(1990年)4月28日にオープンして今年で30年を迎えました。岩江地区の皆さんには長い間ご利用いただき心から感謝いたします。岩江文庫は当初、毎週土曜日のみの貸し出しでしたが、現在は、火、水、金曜日の3日間です。利用時間は、午前10時から午後4時までで、岩江センター内の図書室で町民図書館の図書資料と共に貸し出しを行っています。子どもの本、文学、絵本、図鑑等が主ですが、大人の本もあります。また、町民図書館から新書も入って来ています。ボランティアの会では図書の整理整頓を行い、季節に合わせた作品を作り飾っています。また、岩江地区の文化祭にも参加し、私達も楽しみながら活動しています。多くの方に利用していただければと思います。ご要望があればいつでもご相談ください。現在、岩江文庫では、ボランティアを募集しています。興味のある方は是非ご連絡ください。メンバー一同お待ちしております。



岩江センター内 岩江文庫

おはなしとともに (「おはなしこすずめ」の活動)

中村 秀子

勤務先で、「子供にお話(昔話等)を語る」という読書活動を知り参加した。三春に戻り、平成19年度秋「おはなしこすずめ」を立ち上げた。活動歴は約13年。語りと絵本を組み合わせた「お話会」を、仲間達と年間100回程実施している。対象は年長～小学6年生。子供達に本を読んでもらうきっかけづくりだ。

映像溢れる日常を暮らす子供達が、本当に『言葉のみ』で語られるお話を聞けるのか? いや、回を重ねる毎に実によく集中するようになる。私達の活動は、「本が好きになった」「読んでもらうとよく分かる」等、子供達の声と真剣な眼差しに支えられてきた。「お話会」の後、読んだ本の貸出しをしている。子供は読んでもらった本を、すぐ自分で読みたいようだ。昨年伊藤忠記念財団から、図書購入の助成を受け蔵書が増えた。手渡せる本の充実は嬉しい。お話や絵本に興味のある方、まほらでの例会を覗いてみませんか?



三春小でのお話会

▼問 生涯学習課 町民図書館 ☎62-3375